

# 参加者属性

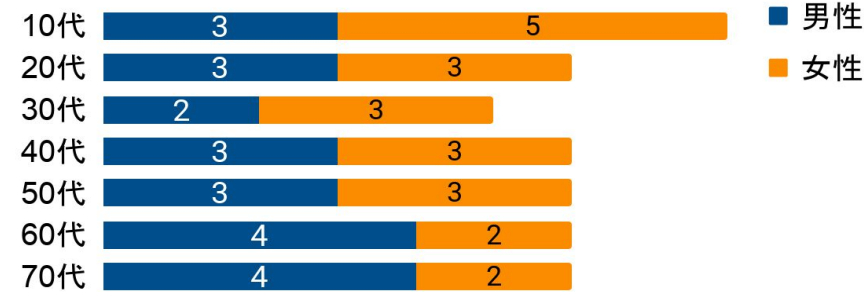
## 概要

10代～70代の市民43名が参加  
(欠席:20代1名、30代2名、  
40～70代各1名)

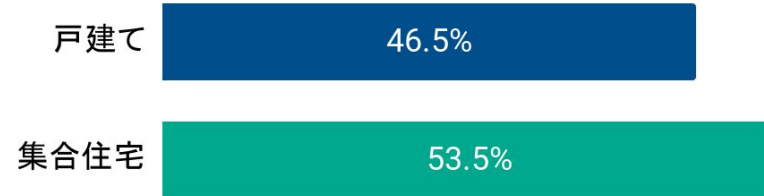
- 町内会に加入している方が8割弱
- 集合住宅にお住まいの方が約5割
- 冬の主な移動手段は、自家用車及び地下鉄が約3割
- 冬期道路環境に不満を持つ方が約5割
- 市政に意見を全く言ったことがない方が約6割
- 長く積雪寒冷地に住んでいる方が中心で、20年以上居住者が約7割

## 属性

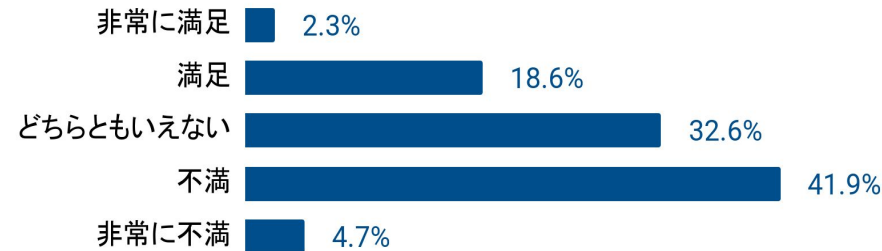
### 年代・性別(人)



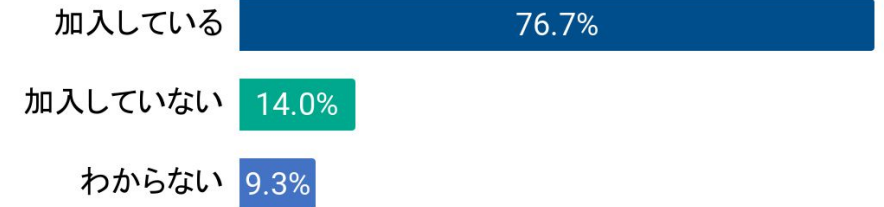
### 居住形態(n=43)



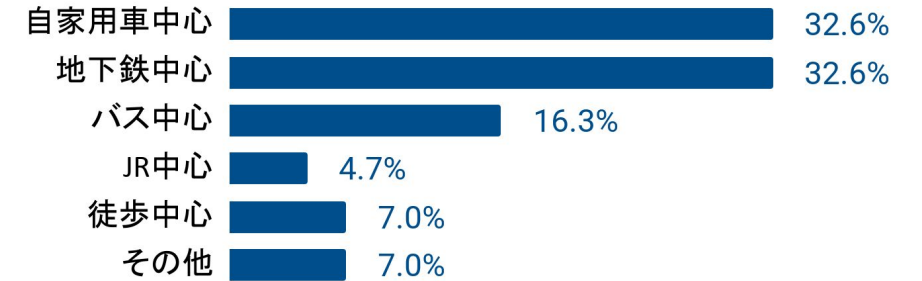
### 冬期道路環境への満足度(n=43)



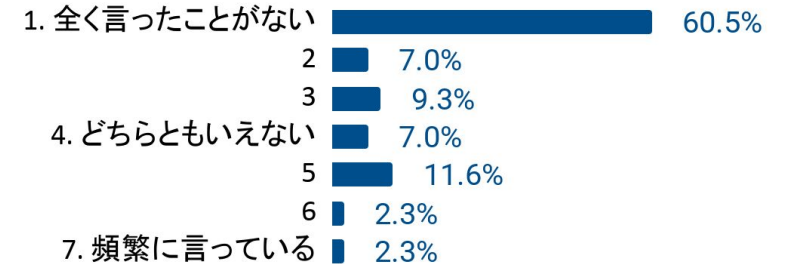
### 町内会加入(n=43)



### 冬の主な移動手段(n=43)



### 市政に意見を言う頻度(n=43)



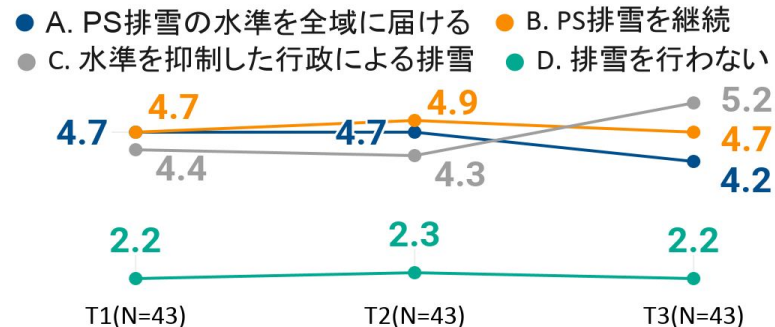
## 生活道路の雪対策について、どの方向性で進めるのがよいか

### 設問

Q1.生活道路の雪対策について、どの方向性(シナリオ)で進めていくのがよいか伺います。  
4つの方向性のメリット・デメリットを読んで、どの程度賛成しますか。  
(それぞれ7段階で評価)

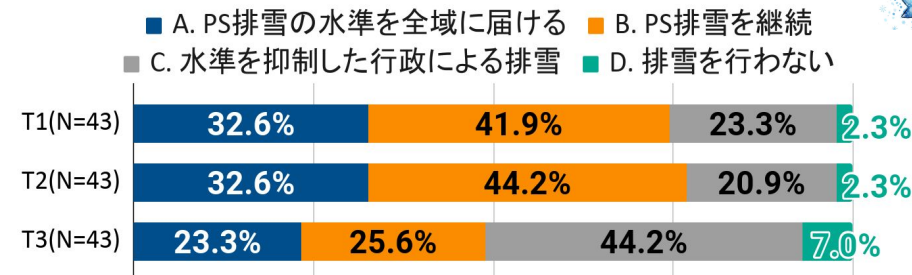
### 結果

#### シナリオ賛成度(7段階)



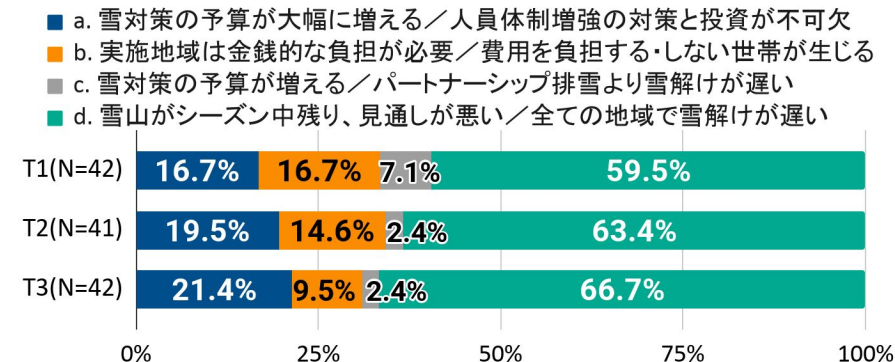
Q2.4つの方向性(A~D)のうち、最も支持するのはどれですか。  
(1つだけ選択)

#### シナリオの支持(択一)



Q3.4つのシナリオに含まれるデメリットのうち、最も受け入れにくいものはどれですか。(1つだけ選択)

#### シナリオの最も受け入れにくいデメリット(択一)



#### 議論を経て「水準を抑制した行政による排雪」が最多支持

- シナリオへの賛成度では、議論前はAとBが最も高かったが、議論後にはAの賛成度は低下した。一方で、Cへの賛成度が議論を通じて増加し、最終的には全シナリオで最も高い賛成度となった。
- シナリオへの支持では、議論前はBが約4割で最大の支持を集めていたが、議論後には大きく減少した。対照的に、Cの支持は議論後には4割半ばへと倍増し、最終的に最も多く支持された。
- 開始前と情報提供後と比較すると、回答結果にほとんど差が見られなかった。

#### 最も受け入れにくいのは「見通しの悪さ」

- 最も受け入れにくいデメリットでは、シナリオDの**見通しが悪いこと**などに対する回答が一貫して最多であり、開始前の約6割から議論後には約7割近くまで上昇した。シナリオAの**雪対策予算の大幅増加**なども議論を通じてやや増加し、約2割となった。
- 一方、シナリオBの**費用負担の格差**などやシナリオCの**パートナーシップ排雪より雪解けが遅いこと**などへの支持は議論を通じて減少した。

# 冬の生活道路の環境について、何を大切にしたいか

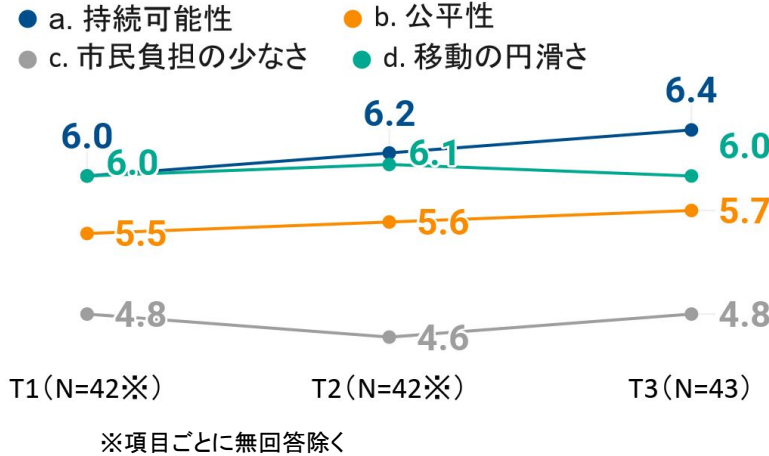
## 設問

Q4. これからの生活道路の雪対策を考えるうえで、4つの視点をどの程度重視すべきだと思いますか。  
(それぞれ7段階で評価)

(参考)「市民負担の少なさ」とは  
市民が生活道路の排雪のために支払うお金(町内会等の地域が集めるお金など)や雪かきなどの作業負担が少ないこと

## 結果

### 生活道路の雪対策で重視すべき視点(7段階)



### 「持続可能性」を重視する視点が最多

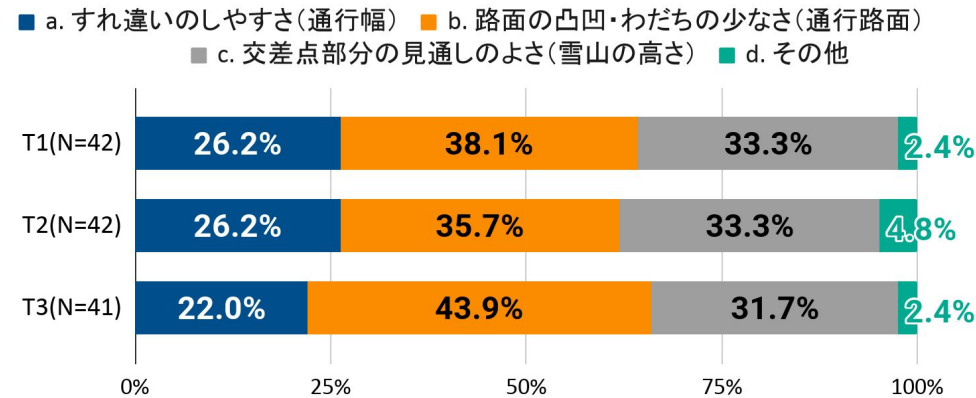
- 生活道路の雪対策で重視すべき視点では、**持続可能性**が最も多く、議論を通じてその傾向はさらに強まった。
- 市民負担の少なさを重視する意見は、他の項目と比べると、一貫して最も低い水準にとどまった。

### 「路面の凸凹・わだちの少なさ」を最優先

- 生活道路の冬期道路環境で優先すべき項目では、**路面の凸凹・わだちの少なさ**が約4割で最も多く、議論後には僅かに増加した。

Q5. 生活道路の冬期道路環境で優先すべき項目はどれですか。  
(1つだけ選択)

### 冬期道路環境で優先すべき項目(択一)



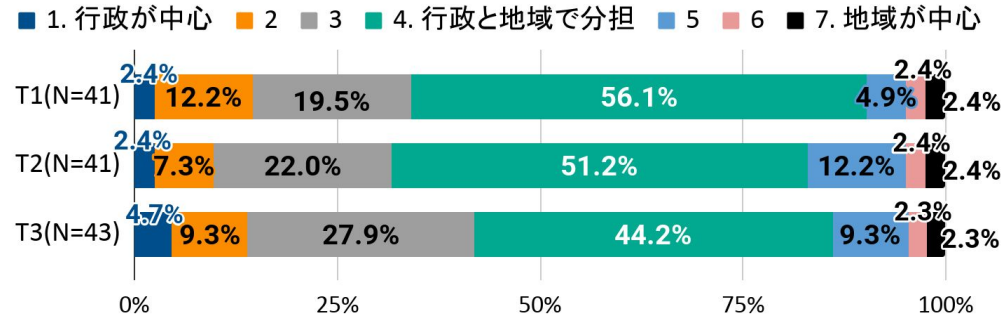
# 行政と地域がどのように役割分担を行いながら進めるのがよいか

## 設問

Q6.生活道路の雪対策において、行政（札幌市）と地域（町内会等の住民組織や個人）の役割分担はどうあるべきだと考えますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。（1つだけ選択）

## 結果

### 雪対策の役割分担（択一）

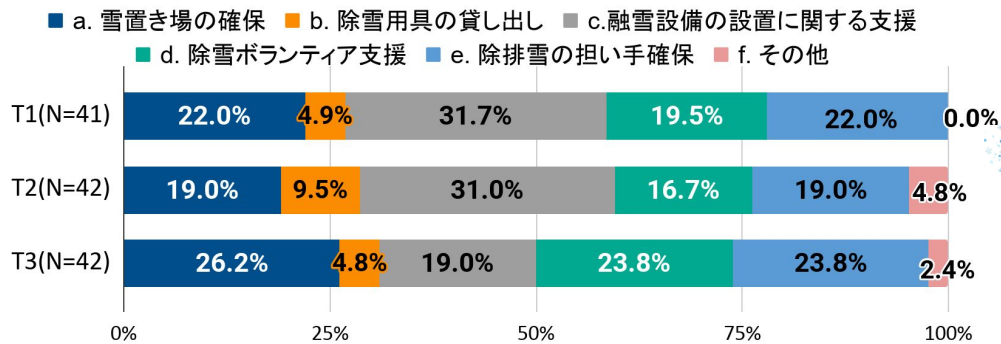


### 「行政と地域で分担」を約半数が支持

- 雪対策の役割分担では、議論前は**行政と地域で分担**が最多であるが、議論後は減少し、**行政が中心**志向(1~3)の回答がやや増加した。

Q7.生活道路の雪対策を進めるために、市が優先して充実させるべき地域への支援メニューはどれですか。（1つだけ選択）

### 市が優先して進めるべき地域支援メニュー（択一）



### 「雪置き場の確保」を支持

- 優先して進めるべき地域支援メニューでは、融雪設備の設置に関する支援は議論前は最多であったが、議論後には減少し、最終的に**雪置き場の確保**が最多となった。また、**除雪ボランティア支援**も議論を経て増加した。

### 議論を通じて、雪対策への協力意向が増加

- 地域の生活道路の雪対策への協力意向では、議論を通じて**どちらともいえない**が減少し、**ぜひ協力したい**など協力に前向きな回答が増加した。

Q8.あなたは住んでいる地域の生活道路の雪対策に、ご自身のできる範囲で協力したいと思いますか。（7段階で評価）

### 地域の生活道路の雪対策への協力（7段階）

